

**場所** 山口県山口市

**面積** 2.9ha

**活動目的** 地域住民の憩いの場として、また、生物多様性保全に貢献することを目的としている。



**サイト概要** 山口市が農村公園として整備保存している公園で、広葉樹を中心とした疎林に、林床や林縁にはシダ植物やつる植物、草本などが生育する環境となっている。また、鉱山跡地特有の石灰岩地質に広がる植生など、特色ある自然が残存している。

## 土地利用の 変遷

蔵目喜地区は、古くから防長屈指の銅山として栄えており、ここ桜郷銅山は其中でも中心的な山の一つであった。伝承によれば、ここで採掘・精錬された銅は、長門（長府）や周防（山口鑄銭司）にあった鑄銭所（銭をつくる役所）の原料や、東大寺大仏の建立にも使用されたと伝えられている。桜郷銅山は約1,200年間にわたり、栄枯盛衰を繰り返したが、昭和39年宇部興産の操業を最後に山の歴史を閉じた。現在では農村公園として整備保存され、山上にある露天掘り跡や宇部興産創業時の巨大な選鉱施設などが、当時の反映した山の歴史を伝えている。

## サイト周辺の 環境

蔵目喜地区は山間部に立地しており、中央を蔵目喜川が流れている。

## アピール ポイント

- ・地域の住民の憩いの公園として、想いのある地元の方々により保全されている。
- ・わずかな面積ながらも多様な動植物が確認されているため、環境の整備を目的とした保全活動を行っている。

## 生物多様性の価値

## 価値（4）生態系サービスの提供の場であって、在来種を中心とした多様な動植物種からなる健全な生態系が存する場

## 【場の概況】

本サイトには遊歩道が整備されており、地域の人々の憩いの場となっている。また、エコツアーなども実施されている。

## 【主な植生】

区域内における主な植生は、広葉樹を中心とした疎林に、林床や林縁にはシダ植物やつる植物、草本などが生育する環境である。特にシダ植物のヘビノネゴザやアブラナ科草本のハクサンハタザオは、鉱山跡地などの重金属が蓄積し、他の植物の生育が困難な場所にも生育する植物であり、多くのエリアで群生しているのが確認できる。

## 【確認された主な動植物など】

申請区域全体では植物291種、哺乳類2種、鳥類11種、昆虫類等が確認されている。主な種は以下のとおりである。

植物：ウツギ、アカメガシワ、ヒメク라마ゴケ、ナツノハナワラビ、クマノミズキ、アカメガシワ、ヤブソテツ、ヘビノネゴザ、スギ、アカマツ、コナラ、クマノミズキ、シラカシ、フタリシズカ、タイリンアオイ、ヤマブキ、シラカシ、ハクサンハタザオ、ヤブラン、ヘビノネゴザ、ハクサンハタザオ、ヒサカキ、シロダモ、ハクサンハタザオ、ホタルブクロ、ジャノヒゲ、サルトリイバラ、ノブドウ、クマノミズキ、ネムノキ、ウツギ、タイリンアオイ、コシアブラ、ウワミズザクラ、ミヤマナルコユリ、ツルリンドウ、チゴユリ、アマドコロ、アオツヅラフジ、スギ、ツタウルシ、ハゼノキ、

哺乳類：ニホンイノシシ、ニホンザル

鳥類：コゲラ、アオゲラ



写真の説明：エコツアーの様子



写真の説明：エコツアーの様子

## 生物多様性の価値

## 価値（6）希少な動植物種が生息生育している場あるいは生息生育している可能性が高い場

**【場の概況】**

本サイトは、広葉樹を中心とした疎林に、林床や林縁にはシダ植物やつる植物、草本などが生育する環境である。

**【確認された希少種】**

本サイト内では、環境省レッドリスト、山口県レッドリスト2018に掲載された希少種が複数確認されている。

## サイトの活動計画・モニタリング計画

活動計画の内容	モニタリング計画の内容
<p>&lt;活動目的&gt; 地域住民等の憩いや環境教育、レクリエーションの場として、また地域の生物多様性の保全に貢献すること。</p> <p>&lt;活動内容、実施体制&gt; 申請区域を価値（４）及び価値（６）の保全に貢献するよう県と市が連携して取り組んでいく。</p> <p>県は、山口県レッドリスト2018の掲載種を主とした保全活動を実施する。 市は、主に遊歩道とその周辺においてセイタカアワダチソウ等の外来種の駆除を蔵目喜活性化施設運営委員会と連携のもと定期的実施することで、在来種の保全に取り組む。</p>	<p><b>【モニタリング対象】</b> 植物、動物、昆虫類を対象とする。</p> <p><b>【モニタリング場所】</b> 全域</p> <p><b>【モニタリング手法】</b> ○昆虫・植物は直接観察 ○鳥類は目視・鳴き声確認</p> <p><b>【モニタリングの実施時期及び頻度】</b> ・基本的には5年に1度の頻度で実施。簡易的なものは、自然体験学習時に実施。 ・モニタリング実施年の4月～11月で2回実施 ・植物種は毎年実施する下草刈りの際に継続して記録する。</p> <p><b>【モニタリング実施体制】</b> 山口県が中心となって、山口市、むしの会等の関係団体との連携のもと、種同定や分析、計画立案を実施。</p>